

国語（1年）

●教科の目標

- ・国語を適切に表現・理解する能力を身につける。
- ・言語感覚を豊かにすることによって、国語に対する認識を深め、国語を尊重することができる。

●指導計画

1 学期	4月	言葉に出会うために 朝のリレー／野原はうたう／声を届ける 学びをひらく シンジュン／情報を整理して書こう／漢字の組み立てと部首	硬筆
	5月		
	6月	新しい視点で ダイコンは大きな根／ちょっと立ち止まって／文法への扉(言葉の単位)	
	7月		読書生活を豊かに
	8月	言葉に立ち止まる 詩の世界／比喻で広がる言葉の世界／ 指示する語句と接続する語句	
2 学期	9月	心の動き 大人になれなかった弟たちに／星の花が降るころに／聞き上手になろう/ 漢字の音と訓	
	10月	筋道を立てて 「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ／根拠を示して説明しよう／話題や展開を 捉えて話し合おう	
	11月	いにしえの心にふれる いろは歌／古典の世界／蓬萊の玉の枝／今に生きる言葉(故事成語)	
	12月	価値を見いだす 「不便」の価値を見つめ直す／助言を自分の文章に生かそう／ 文法への扉(分の組み立て)	毛筆
3 学期	1月	自分を見つめる 少年の日の思い出／随筆二編／構成や描写を工夫して書こう／ 文法への扉(単語の分類)／さまざまな表現技法／漢字の成り立ち	
	2月		
	3月		

●評価方法

【知識・技能】

定期テスト、漢字テスト、授業での取り組み（既存の知識を活用して課題解決を図る活動） など

【思考・判断・表現】

定期テスト、提出物（ノートのメモ等）の記述内容、単元の振り返りの記述、ポートフォリオ など

【主体的に学習に取り組む態度】

授業ごとの振り返りの記述内容、授業内での発言内容、課題解決の際の行動観察 など